

● 世界の主な地震

令和2年（2020年）2月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

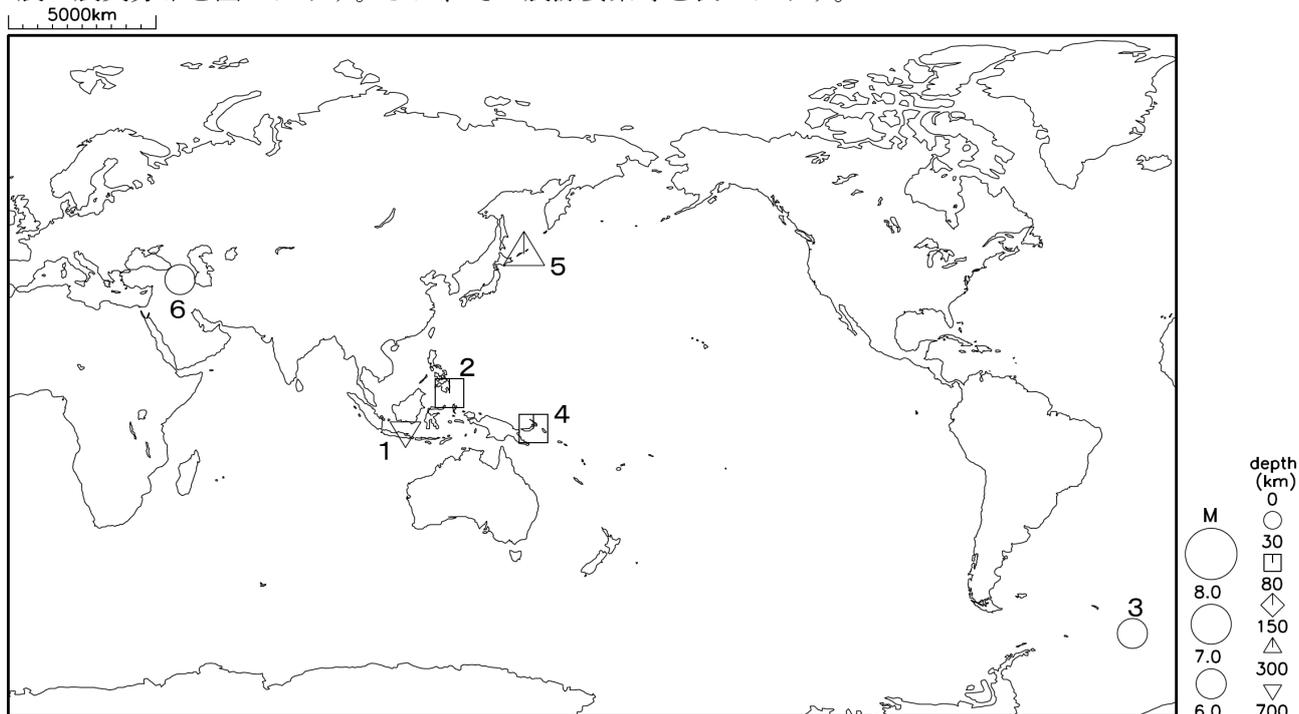


図1 令和2年（2020年）2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和2年（2020年）2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	06日03時12分	S 6° 04.9′	E113° 04.6′	592			6.2	インドネシア、ジャワ			
2	06日22時40分	N 5° 28.1′	E126° 29.6′	44			6.0	フィリピン諸島、ミンダナオ			
3	08日23時32分	S60° 00.9′	W 25° 28.8′	16			6.1	サウスサンドウィッチ諸島			
4	09日15時04分	S 5° 27.0′	E152° 05.8′	31			6.2	バブアニューギニア、ニューブリテン			
5	13日19時33分	N45° 03.3′	E149° 09.7′	155		7.2	(6.9)	択捉島南東沖			○
6	24日01時00分	N38° 29.5′	E 44° 22.3′	10			6.0	トルコ-イラン国境	死者9人など		

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2020年3月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。 ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。